

山田耕筰と北原白秋

自由奔放な天才詩人・北原白秋、私生活では酒に溺れ、不貞をはたらくトンデモ男。洋行帰りでやたら真面目な秀才音楽家・山田耕筰。天才と秀才、性格も生き方も異なる二人に立ちはだかる時代の波に、彼らは歌で立ち向かう。最初は才能がぶつかり反目する二人はあることがきっかけで手を取り合い、「からたちの花」や「この道」、「待ちぼうけ」や「鐘が鳴ります」など、数々の童謡を世に出していく。しかし、戦争の足音によって二人は苦悩の淵に...

北原白秋、山田耕筰の2人が紡いだ「童謡」は日本人の心の琴線に触れ、その後、日本の歌、日本人の心の故郷として親しまれ、100年を経た今でも歌い継がれている。これまで描かれることのなかった人間・北原白秋が歩んできた道...時代に翻弄されながら、自由に、且つ、奔放に生きた稀代の詩人・北原白秋の人生とは?時代を超え、100年を超えた今でも歌い継がれる名曲誕生の裏側には、現代にも通じる数々のドラマが隠されていた...



山田弦楽四重奏団

2013年6月、愛知県立芸術大学の学生により結成。団体名は日本を代表する作曲家の一人である山田耕筰先生の名前に由来している。山田耕筰作曲弦楽四重奏曲ト長調第2番を得意としている他、日本人作曲家を中心とした近現代作品を主に取り上げ、精力的に活動している。

第3回宗次ホール弦楽四重奏コンクールに出場し、原田禎夫、ヴァーツラフ・レメシュ、百武由紀各氏のマスタークラスを受講。

これまでに百武由紀、花崎薫の各氏に師事。

1stヴァイオリン 山田 貴子 ヴィオラ 西尾 結花
2ndヴァイオリン 和田 有里奈 チェロ 小野江 良太



竹元 真一郎 たけもと しんいちろう (朗読)

劇団前進座俳優養成所第一期生、劇団前進座に入座、主な舞台に文化庁芸術祭優秀賞受賞作「さんしょう太夫」の二郎、「肥後の石工」の宇助、高野長英賞受賞作「水沢の一夜」の啓四郎、「怒る富士」の初代佐太郎。有馬稲子「女優須磨子の恋」新橋演舞場公演の演技で作家賞を受賞。TV出演には、伝七捕物帳、東芝日曜劇場、NHK大河ドラマ「勝海舟」等。

退座後、名古屋にて演劇教室「プレイルーム」を開設。「ことばの会えくせるしあ」の自主公演の企画・演出・制作に携わる。「現し身のことばたち」をシリーズ公演中、出演もする。「日本演劇教育連盟会員、中日文化センター、ローズ倶楽部講師。大阪シナリオ学院一五期生。「もう一度会いたい教科書の名作」読み語り公演中、教科書の名作を読む会会主。



中根 明日香 なかね あすか (ソプラノ)

愛知県立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業。第48期コンセルヴァトリーオ名古屋二期会マスターコース修了。第24回名古屋演奏家育成塾コンサートに於いて奨励賞受賞。2017年アメリカ独立記念日レセプションにてアメリカ国歌独唱。

オペラ「フィガロの結婚」、「コジ・ファン・トゥッテ」、「宗春」、「蝶々夫人」「椿姫」他、多数出演。

これまでにピアノを近藤啓子、伊藤仁美の各氏に、声楽を長谷由紀子、森川栄子の各氏に師事。名古屋二期会準会員。

おすすめ
映画!

2019年1月11日(金)より全国公開

童謡誕生100年

この道
- KONOMICHI -



©2019映画「この道」製作委員会

日本の童謡を生み出した詩人・北原白秋と音楽家・山田耕筰の人生を描く物語、映画『この道』が童謡誕生100周年を記念して2019年1月11日(金)に公開されます。主演は大森南朋さんとEXILEのAKIRAさん。そして主題歌はEXILEのボーカルATSUSHIさんが歌う「この道」です。

※宗次ホール主催コンサートとのセットプランはございません。
※映画の上映時間等については、上映劇場へ直接お問合わせください。

宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする

宗次フレンズ 会員募集中!!

宗次ホールは
会員登録していただいた方に毎月無料で
新作チラシをご自宅にお届けします。

会員登録・年会費 無料

詳しくは、宗次ホール (052-265-1715) までお問合せ下さい。

交通アクセス
地下鉄栄駅 ⑫ 番出口より東へ徒歩4分

くらしの中にクラシック

宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中央区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター
営業時間:10:00~16:00
※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業